



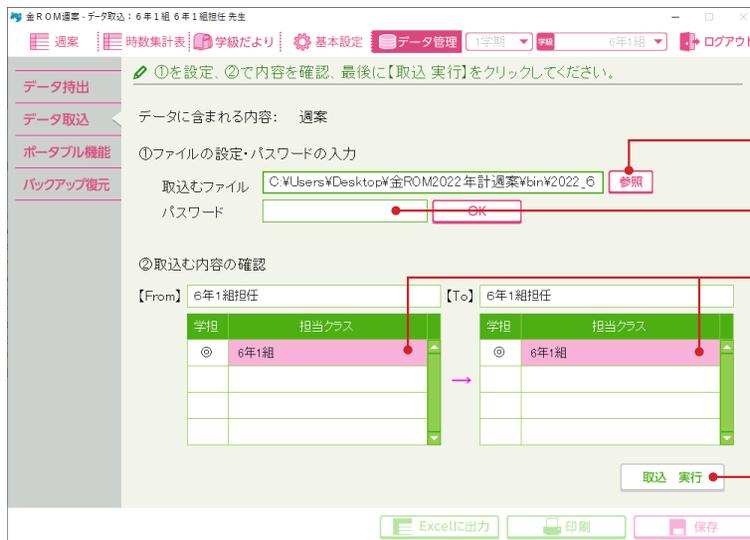
① 内容を確認

② 持出 実行

- ① 持ち出しデータの内容を確認します。
- ② 「持出 実行」をクリックします。

**Point**

持ち出したデータのファイル名は変更しないでください。取り込むことができなくなります。



① 取り込むファイルを指定

② パスワードを入力

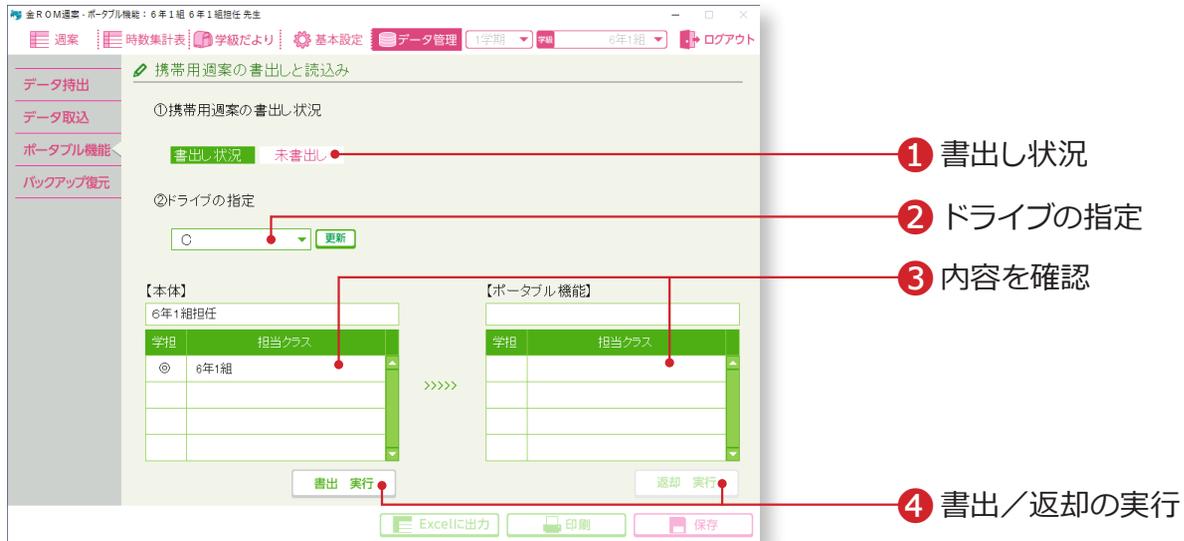
③ 取り込む内容を確認

④ 取込 実行

- ①「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定します。
- ②ログインパスワードを設定している場合は入力し、「OK」をクリックします。
- ③【From】で取り込み元と、【To】で取り込み先の内容を確認します。
- ④「取込 実行」をクリックします。

データ管理

## ポータブル機能



持ち帰り用の金ROM 週案を書き出したり返却したりすることができます。

書き出したファイルは、金ROM 週案がインストールされていないパソコンでも起動することができます。

「ポータブル金ROM 週案」を書き出す

- ①「携帯用週案の書き出し状況」が「未書出し」になっていることを確認します。
- ②「ポータブル金ROM 週案」を書き出す先を指定します。書き出したいドライブが表示されない場合は、「更新」をクリックします。
- ③書き出す内容を確認します。
- ④「書出 実行」をクリックします。

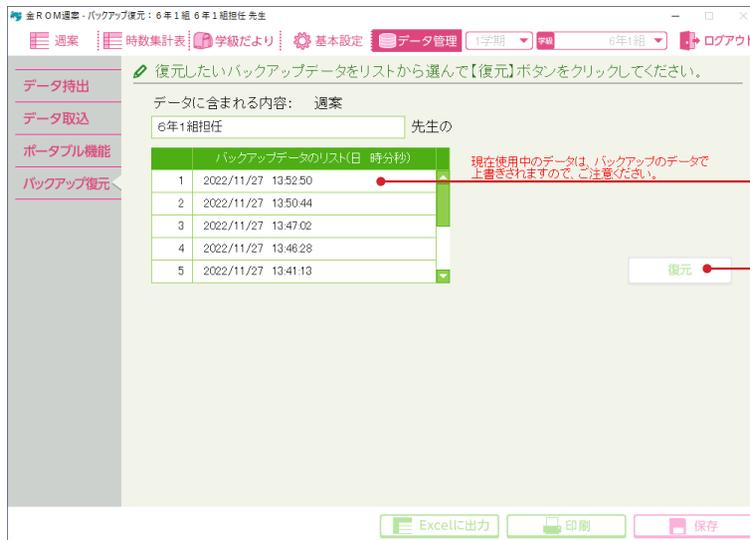
「ポータブル金ROM 週案」を返却する

- ①「携帯用週案の書き出し状況」が「書出し中」になっていることを確認します。
- ②「ポータブル金ROM 週案」がある場所を指定します。
- ③返却する内容を確認します。
- ④「返却 実行」をクリックします。

### Point

データを書き出した先生は、「ポータブル金ROM 週案」でのみ入力作業が可能です。

## バックアップ復元



- 1 バックアップデータを選択します。
- 2 「復元」をクリックします。

**Point****バックアップデータのリスト**

ログアウト時にバックアップが作成され、データの作成日時が画面内に表示されます。  
→バックアップの設定 (P.44 へ)

ログイン画面>環境設定

## バックアップの設定

# 44

①「データをバックアップする。」に☑

② バックアップ方法を選択

③ バックアップ数を入力

④ 保存場所を選択

バックアップの設定

データを自動的にバックアップすることが出来ます。(最大30個) チェックを入れて、①、②、③を選択し、最後に[OK]をクリックしてください。

データをバックアップする。

① バックアップする方法  自動  手動(実行をメッセージで確認)

② バックアップする数  個

③ バックアップする場所  バックアップ先を既定以外の場所に設定する

¥BackupData¥

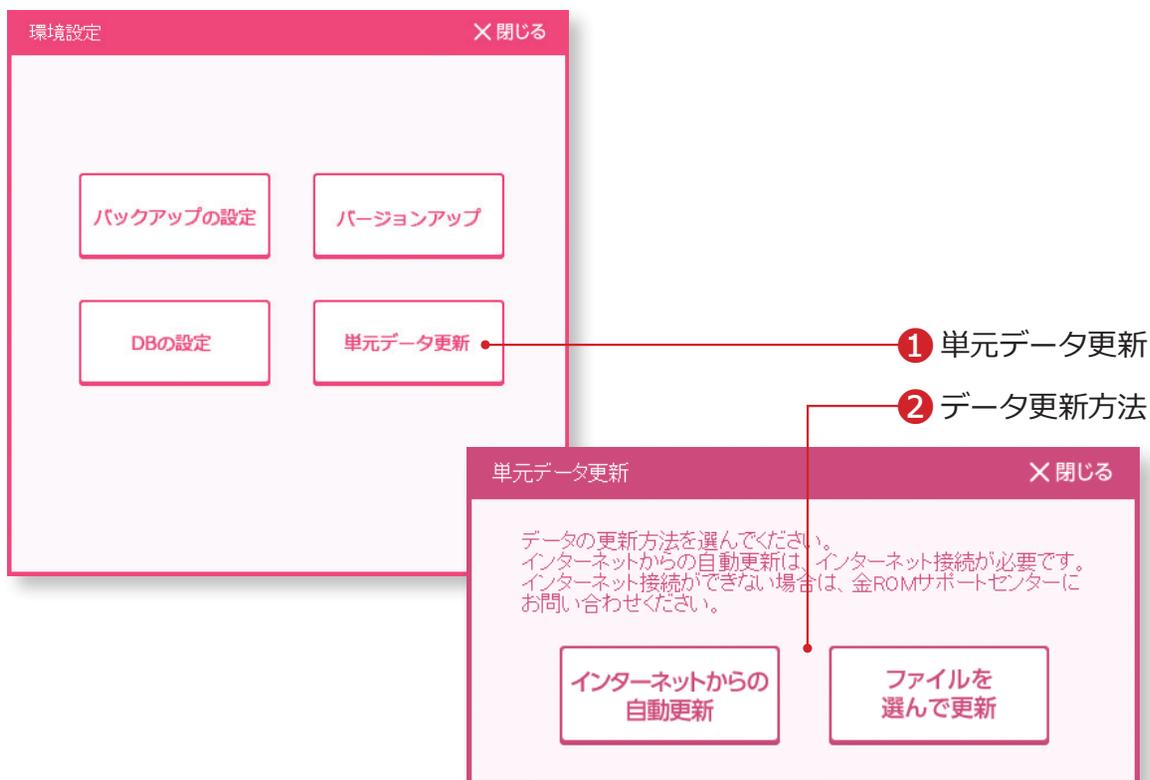
<仕組み>  
ログアウトした時に、その先生が担当している全てのクラスについて、データをバックアップします。

バックアップされたデータは、「データ管理→バックアップ復元」で復元できます。

- ①「データをバックアップする。」に☑をします。
- ②「自動」はログアウト時に必ずバックアップします。  
「手動」はログアウト時に、バックアップするかを選択します。
- ③バックアップするデータの数を入力します。(最大 30 個まで)
- ④バックアップ先を変更する場合は、「バックアップ先を既定以外の場所に設定する」に☑をし、保存場所を指定して、「OK」をクリックします。

ログイン画面&gt;環境設定

## 単元データ更新



- ① 単元データ更新・・・教科書の正誤修正などで単元データの更新が必要な場合にクリックします。
- ② データの更新方法を選択します。

ログイン画面>環境設定

## DB (データベース) の設定

# 46

The screenshot shows the 'DBの設定' dialog box with the following elements and callouts:

- 1** Points to the checkbox 'データベースの接続先を既定以外の場所に変更する' (Change the database connection destination to a location other than the default).
- 2** Points to the '参照' (Reference) button next to the '新しいアクセス先' (New access point) text box.
- 3** Points to the 'OK' button at the bottom right.
- 4** Points to the 'DBのバックアップ' (Backup DB) button.
- 5** Points to the 'DBの最適化' (Optimize DB) button.
- 6** Points to the '排他情報のクリア' (Clear exclusive information) button.

金ROM 週案のアクセス先(接続先)を別のデータベースに切り替える場合に使用します。  
 データベースだけ USB メモリに入れる場合や、共有フォルダに置く場合に使用します。  
 データベースは「金ROM 週案」フォルダの中の「data」フォルダにあります。

- ① 「データベースの接続先を既定以外の場所に変更する」に☑をします。
- ② 「参照」をクリックし、新しいアクセス先を選択します。
- ③ 「OK」をクリックします。
- ④ DB のバックアップ・・・データベースファイル全体をバックアップします。  
 複数クラスで使用する場合、全クラス分をバックアップできます。
- ⑤ DB の最適化・・・データベースファイルを整理して、サイズを小さくします。
- ⑥ 排他情報のクリア・・・データベースを共有している場合、同時に使用したクラスがロック状態になり、ログインできなくなることがあります。この場合は「排他情報のクリア」を実行します。

### Point

#### 「排他情報のクリア」実行前に

データベースを共有している場合、「排他情報のクリア」の実行前に、一度すべての金ROM 週案を終了します。その後で金ROM 週案を1つだけ起動して実行してください。